

【はじめに】

みなさんこんにちは。芸術文化学科の大木泉水です。6月、日本は梅雨に入り暑さと湿気にもがく時期ですが、イタリアにはジメジメとした梅雨はありません。さすがに気温は日本同様高いのですが、今年の梅雨を経験しないのはとてもラッキーだと感じています。6月は、いろんな場所で新しい景色や芸術をたくさん見て学んだ一カ月となりました。

【生活】

5月いっぱい、同部屋のルームメイトがフランスに帰ってしまい、6月からは私一人だけの部屋となりました。留学生活と聞くと、ホームステイやルームシェア、寮生活が多く占め、学生との共同生活をする事でコミュニティが広がったり、語学力がついたりするというメリットがあります。しかしながらデメリットとして、騒音、共同スペースの使い方、時間の使い方の違いなど、小さなストレスが積み重なってしまうことをこの10カ月で感じていました。ルームメイトが退室してしまったのは少し寂しかったのですが、これまでに感じなかった自由を感じて部屋で静かに過ごし運動する時間がつくれました。また、6月は試験期間でもあったため、ルームメイト8人全員が家に揃っていることがありませんでした。ですが、少ないからこそ一人ひとりと深められる仲があると思い、自分から「ティラミスを作ろう」と声を掛けて材料を一緒に買いに行き、イタリアのレシピで作って、夕食後にみんなで食べる時間を作れたのは、自分の成長を感じる留学生活の充実した時間となりました。

【旅行】

6月前半は、リグリア海側の世界遺産チンクエッレとジェノバに行きました。イタリアに来てから、海を感じる時間がとても癒しとなっています。6月上旬でも既にとっても暑くて、海水浴や日光浴を楽しむイタリア人の姿が多く見られました。私たちも海に足だけ浸かりました。ジェノバはバジルのパスタ、ジェノベーゼで有名なので現地で食べてきましたが、バジルの香りも色も鮮やかで忘れられない味でした。

6月後半は、コペンハーゲン、ハンブルク、ベルリン、ケルン、ブリュッセル、そしてフランス北部を旅しました。全部で15の美術館・博物館と、各地の教会や大聖堂を特に回りました。文芸大とボローニャ大学で学んだことや自分で見て知ったこと、色んなことが繋がったり、新しい発見があったり、芸術がヨーロッパの人々にとってどのような影響を与えているのかを考えさせられたりするととてもいい機会になりました。特に感じたのは、宗教画の特色です。大学で、イタリアの宗教画を学ぶ機会が多かったのですが、ドイツやブリュッセルで見る宗教画とは、人体表現や表情、色遣いなどの描写方法が明らかに違いました。逆に他国でイタリアの宗教画が飾られているのを見ると、これは誰の作品なのか当てることができるようになりました。また、これまで自らで調査していた、美術館での絵画展示につい

て、光の差し方、額縁や保護ガラスの有無による見え方など、各美術館によって良し悪しを感じる事ができた点に面白みを感じました。

旅をすると、必ずトラブルに遭います。事件や事故、盗難に遭ったことは幸いなことにはないのですが、今回の旅では、電車の始発駅の変更、大幅な遅延、ドミトリーでの不便、都市の駅前での暴動や治安の悪さなど、かなり疲れがたまった状態でも緊張を保ち続けなければいけません。最後、ポローニャに帰る日に4時起きで空港に向かうと、ポローニャへ発つ飛行機が出る空港は、郊外の遠いところにあることを知り、帰ることができませんでした。これは私の完全な落ち度ですが、かなりショックを受けました。ブリュッセルから帰る便は値段が高かったのですが、この後、フランス北部の美術館と大聖堂を見てから、パリから帰りました。どんな困難にぶち当たっても何とかやり過ごす精神を手に入れました。



左上：ルームメイトとの
ティラミスづくり
中上：ベルリン大聖堂
右上：ケルン大聖堂
左：ブリュッセル伝統料理
右：海外の電車の掲示板
(乗るはずだった便の
キャンセル)

時刻	行き先	料金
22:21	BER T1-2	6 €
22:27	Birchbirge - Lu. Wittenberg - Rittenberg	
22:28	Leipzig Hbf	2 €
22:31	Lu. Wittenberg	4 €
22:33	Schwedt (Oder)	6 €
22:38	Hamburg-Altona	8 €
23:04	Stendal Hbf	6 €
23:17	Berlin Südkreuz	1 €
23:21	BER T1-2	3 €
23:32	Eberswalde Hbf	5 €
23:33	Jüterbog	3 €
00:18	Berlin-Wannsee	
00:36	Eberswalde Hbf	6 €
00:42	Jüterbog	5 €
00:50	Cottbus Hbf	1 €
00:56	Ratzenow	3 €
03:51	BER T1-2	4 €

【7月の私】

帰国が7月中旬に決まったので、この報告書を書いている時点で留學生活が残り2週間を切っています。帰国前にイタリアでやること、日本に帰ってからやること、たくさんあって整理がついていませんが、後悔のないように楽しんで最後の留學生活を送ります！